

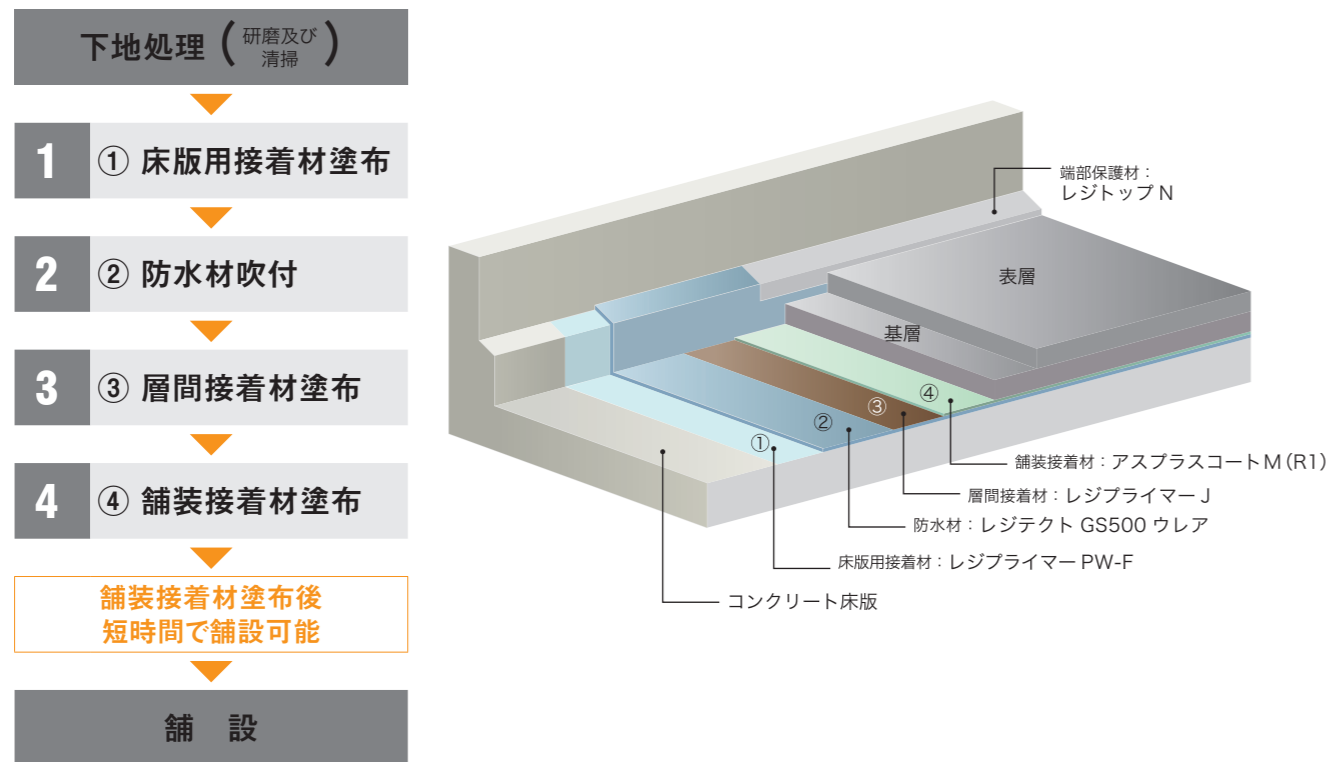
レジテクトGS-M工法

レジテクトGS-M工法は、ウレタン・ウレア樹脂を用いた防水層と特殊改質アスファルトの舗装接着層による床版防水工法です。

特長

1. ウレタン・ウレア樹脂で形成する防水膜は、長期間の耐久性が期待できます。
2. 特殊機械スプレーシステムによる防水膜は、安定した品質が確保できます。
3. 特殊改質アスファルトによる舗装接着層の形成は、舗装面との十分な接着力を確保できます。
4. 舗装接着層施工後、短時間で舗設することが可能となり、工期が短縮できます。

施工手順



仕様

床版部

工程	種別	製品名	備考	使用量 / m ²	
1	床版用接着材	レジプライマー PW-F + PW-F 硬化促進剤	エポキシ樹脂	0.3 kg	0.24 kg
		普通ポルトランドセメント	セメント		0.06 kg
2	防水材	レジテクト GS 500ウレア	ウレタン・ウレア系樹脂	1.7 kg (≧1.5 mm)	
3	層間接着材	レジプライマー J	ウレタン系樹脂	0.15 kg	0.13 kg
		普通ポルトランドセメント	セメント		0.02 kg
4	舗装接着材	アスプラスコートM (R1)	特殊改質アスファルト	1.2 kg	

端部

工程	種別	製品名	備考	使用量 / m ²	
1	床版用接着材	レジプライマー PW-F + PW-F 硬化促進剤	エポキシ樹脂	0.3 kg	0.24 kg
		普通ポルトランドセメント	セメント		0.06 kg
2	防水材	レジテクト GS 500ウレア	ウレタン・ウレア系樹脂	1.7 kg (≧1.5 mm)	
3	端部保護材	レジトップ N	アクリルウレタン系樹脂	0.15 kg	

施工手順 (床版部)

